

健康で元気な人が集う町づくりについて

～トリプルソフトバレーに参加しよう！！～

<問題点の経緯>

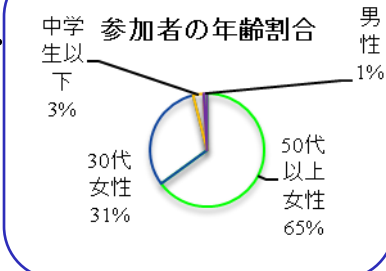
- ・野々市町役場が行っている、『トリプルソフトバレー体験会』の**参加者が少ない!**

<問題点の存在>

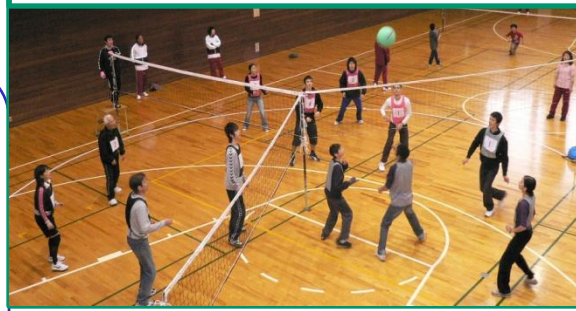
- ・トリプルソフトバレー体験会の参加者が少ない。
- ・現在の参加者数は、1回のトリプルソフトバレー体験会で平均7人。
- ・参加者の平均年齢が高い。
- ・参加者の年齢層

→ 50代以上の女性が65%、20代以下は3%。

トリプルソフトバレーが行われていることを知らない人が多い!!



テーマ: 町民の運動不足解消を目指そう!
～トリプルソフトバレー体験会に参加する人を増やしたい～



<現在の役場の宣伝活動>

- ・ケーブルテレビ・FMNラジオ・町内の小学校で体験会
- ・野々市町の広報・回覧板・ポスター

<改善要望と解決度合の指標>

- ・トリプルソフトバレー体験会の参加者の増加。
→ 現在の1回の平均7人から、**1回の平均30人**を目標。
- ・若い世代の参加者の割合の増加。
→ 現在の割合3%から、**割合10%**が目標。

参加者のほとんどが課題に取り組む工大生とボランティア

様々な活動をしているが...
普及していない

<条件(目標)と制約>

- ・トリプルソフトバレー体験会の参加者数 **30人以上/回**。
- ・会場は、野々市町民体育館と野々市スポーツセンターの2か所。
- ・活動時間は、平日夜と土曜日昼。
- ・全体の予算は少額で、**宣伝の予算は2~3万円**。

参加者を集めたい!

低予算で宣伝したい!!

<宣伝活動の提案>

- ・新しいポスターの作成。
- ・町内の回覧板を利用する。
- ・紹介動画をWeb公開。
- ・学内テレビを利用する。
- ・小中学校から普及させる。



<アイデアの具体化>

- ・予算2~3万円に見合うものは、1枚当たり約20円のポスター(A4)。
- ・特許情報を参考に、場所・日時・持ち物が書かれた小さい紙をひとつづりにし、ちぎって持っていける。
- ・実際の体験会の様子の写真を載せる。
- ・野々市役場につながるQRコードを載せる。
- ・簡単なトリプルソフトバレーの説明をいれる。
- ・体験会が行われる地図を載せる。

以前のポスター・トリプルソフトバレーの紹介という形になっている。

<具体化した解決策の独自性>

- ・場所・日時・持ち物が書かれた**小さな紙をひとつづりにし、ちぎって持っていける**ようにした。

情報を持って帰ることができる。
的確に情報を伝えることができる。
奇抜で印象に残る。

解決案!

<具体化した解決策の合理性>

- ・現在の参加者 10人程度/回
- ・ポスター掲示はほとんどない

ポスター掲示による宣伝をする。

ポスター掲示 = **人は集まる。**

<具体化した解決策の受諾性>

- ・役場の関係者
→ コスト面を考慮しても実現可能範囲なので、受け入れられた。
(談、スポーツ振興課、前川さん)
- ・指導者、参加者
→ 参加人数が増えることなので、受け入れてもらえる。

トリプルソフトバレーに参加してみませんか 初心者大歓迎

体験会開催場所
野々市町民体育館 (伊勢高校向かい)
野々市スポーツセンター (伊勢高校向かい)

お問い合わせ先
野々市町健康推進課健康増進係事務係
(役場3階) 電話: 0571-22-1111
TEL: 22-1111 FAX: 22-1111
http://www.town.nanyoshi.lg.jp/

持ち物: 運動できる服装、体育館シューズ、飲み物

野々市スポーツセンター 野々市町民体育館

興味を持たれた方、参加したい方はポスターをちぎってメールにしてください!



金沢工業大学
2008年度 工学設計II
プロジェクトテーマ: 健康で元気な人が集う街づくりについて
クラス番号: EM302
チーム番号: 6
チーム名: 六班
チームメンバー名: 浜松 哲也、福澤 秀昭、松木 克弥、森 飛鳥、湯川 雄基、穴田 和也
担当教員名: 松本 重雄